

氏 名	なか がみ やす ひろ 中 神 康 博	職 名	教 授	就任年月	2026 年（令和 8 年）4 月
【学 歴】 1981 年 3 月 慶応義塾大学経済学部卒業 1989 年 8 月 カリフォルニア大学サンディエゴ校博士課程修了 【取 得 学 位】 Ph.D.（経済学） 【職 歴】 1989 年 9 月 カナダ・サスカチュワン大学経済学部助教授 1992 年 4 月 成蹊大学経済学部助教授・教授・特任教授（2026 年 3 月迄） 【専 門 分 野】 経済学 都市経済学 【研 究 課 題】 経済理論と住宅市場 都市と経済厚生 【担 当 科 目】 ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ ゲーム理論Ⅰ・Ⅱ 産業組織論 【学会・社会活動】 日本経済学会 日本財政学会 日本不動産学会 都市住宅学会					

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
著 書 (単)	『経済理論と住宅市場』	日本評論社	2025 年
論 文 (単)	『家賃 - 価格比率の意義と留意点について』	東洋経済新報社「超金融緩和 期における不動産市場の行方」 所収	2015 年
著 書 (共編著)	『デモクラシーとコミュニティ』	未来社	2013 年
論 文 (共)	『資産税制とバブル』	慶應義塾大学出版会「財政政 策と社会保障」所収	2010 年
著 書 (共編著)	『教育の政治経済分析』	シーエーピー出版	2007 年
論 文 (単)	『韓国の地方分権とその課題』	第一書林「日韓の地方自治と 地域開発」所収	2005 年
論 文 (単)	『分権化と固定資産税の役割』	慶應義塾大学出版会「経済学 の進路－地球時代の経済分析」 所収	2004 年
論 文 (共)	『日本の不動産価格：現在価値関係（PVR）で 説明可能か』	日本経済新聞社「不動産市場 の経済分析」所収	2002 年
論 文 (共)	Budgetary and Efficiency Effects of Housing Taxation in the U.S.	Journal of Urban Economics 39	1996 年
論 文 (共)	Inflation, Housing Taxation, and Homeowner Uptrading	Public Finance 50	1995 年
論 文 (共)	Trading Up and Macroeconomic Environment	Journal of Urban Economics 34	1993 年
論 文 (共)	Housing Costs and Bequest Motives	Journal of Urban Economics 33	1993 年
論 文 (単)	『宅地レントに対する税の効果について』	三田学会雑誌 No.85	1992 年
論 文 (共)	Housing Appreciation, Mortgage Interest Rates, and Homeowner Mobility	Journal of Urban Economics 30	1991 年